

本資料は、投資家/ビジネスパートナーの皆様からのご要望に応えるため、アストラゼネカ英国本社（AstraZeneca PLC）が 2024 年 4 月 25 日に発表した、[2024 年第 1 四半期業績発表](#)の一部を日本語に翻訳し、参考資料として提供するものです。本資料の正式言語は英語であり、その内容・解釈については英語が優先します。本リリースには、本邦未承認および国内と異なる適応の情報を複数含みます。

2024 年第 1 四半期業績

～第 1 四半期における非常に力強い収益と EPS の達成、

さらに魅力的なパイプラインを実現～

収益および EPS の概要

	2024 年 第 1 四半期	増減 (%)	
	100 万ドル	実績	CER ¹
- 製品売上	12,177	15	18
- アライアンス収益	457	59	59
- 協業収益	45	66	66
売上収益	12,679	17	19
報告ベース EPS	\$1.41	21	30
コア ² EPS	\$2.06	7	13

2024 年第 1 四半期財務業績

（伸び率は恒常為替レート（CER）ベース）

- 製品売上が 18%増加し、提携医薬品によるアライアンス収益が引き続き成長したことにより、売上収益は 19%増の 126 億 7,900 万ドルを達成
- オンコロジー領域の売上収益は 26%増、循環器・腎・代謝疾患領域（CVRM）は 23%増、呼吸器疾患領域（R&I）は 17%増、希少疾患領域は 16%増といずれも 2 桁成長を達成
- コア製品売上総利益率³は 82%
- コア営業利益率は 34%
- コア税率は 21%
- コア EPS は 13%増の 2.06 ドル。コア EPS の伸び率が売上収益の伸び率を下回ったのは、主に、*Pulmicort Flexhaler* の米国における権利売却により前年同期に計上した利益 2 億 4,100 万ドルに起因
- 2024 年 4 月 11 日の年次総会での発表の通り、2024 年通年の配当金総額は 1 株あたり 0.20 ドル増の 1 株あたり 3.10 ドル
- 2024 年通年 CER ベースで、売上収益およびコア EPS のガイダンスを再掲

最高経営責任者（CEO）パスカル・ソリオのコメント

「2024 年、アストラゼネカは非常に好調なスタートを切り、第 1 四半期の売上収益は 19% 増という大幅な伸びを達成しました。

当社の強力なパイプラインの勢いは継続しており、今年すでにイミフィンジとタグリッソの臨床試験に関して、有望な結果を発表しました。肺がん治療において前例のない結果が得られており、両試験のデータは 6 月の米国臨床腫瘍学会で発表する予定です。このほか、今後年間を通じて複数の重要な試験から得られる結果にも期待を寄せています。

当社の年次総会で、年間配当の 7% 増額を発表しました。さらに、2024 年 5 月 21 日の投資家向け説明会では、業界屈指の持続的な成長に向けた確信を裏付ける当社の発展見通しの概略を提示する予定です」。

前回の業績発表以降の主なマイルストーン

- 切除不能ステージ III *EGFR*m NSCLC におけるタグリッソ（LAURA）、LS-SCLC におけるイミフィンジ（ADRIATIC）の有望な臨床試験結果
- *EGFR*m NSCLC におけるタグリッソと化学療法の併用（FLAURA2）、HER2 陽性固形がんにおけるエンハーツ（DESTINY-PanTumor02、DESTINY-Lung01、DESTINY-CRC02）、および NMOSD におけるユルトミリスの米国での適応追加承認。血管外溶血（EVH）を伴う発作性夜間ヘモグロビン素尿症（PNH）におけるユルトミリスまたはソリリスと併用投与する薬剤ボイデヤ（ALPHA）の米国および EU での承認。*PIK3CA*、*AKT1* または *PTEN* 変異を有する HR 陽性 HER2 陰性の切除不能または再発乳がんにおけるトルカブ+フェソロデックス（CAPItello-291）の日本での承認
- 非扁平上皮 NSCLC（TROPION-Lung01）および HR 陽性 HER2 陰性乳がん（TROPION-Breast01）におけるダトポタマブ デルクステカンの米国での BLA 受理

ガイダンス（業績予想）

2023 年までの平均為替レートを基にした CER ベースで、2024 年通年の売上収益およびコア EPS に関するガイダンスを再掲します。

売上収益は、2 桁台前半から 10% 台前半の増加を見込む

コア EPS は、2 桁台前半から 10% 台前半の増加を見込む

- 協業収益は、マイルストーンごとの成功報酬、および予想される特定の取引により大幅に増加する見込み

- その他営業収入は大幅に減少する見込み（2023 年通年業績には、*Pulmicort Flexhaler* の米国における権利売却による利益 2 億 4,100 万ドル、およびベイフォータスの契約条件更新に関連する一時的な利益 7 億 1,200 万ドルが計上されていた）
- コア税率は 18～22%を想定

当社は、買収関連負債から生じる公正価値調整、無形資産減損費用、訴訟和解引当金等、報告ベースの業績の重要な要素を確実に予測できないため、報告ベースのガイダンスを提供することはできません。[本発表](#)の最後にある将来予測に関する注意事項をご参照ください。

為替の影響

仮に 2024 年 4 月から 12 月までの為替レートが 2024 年 3 月の平均レートで推移した場合、CER ベースの業績と比較して、2024 年通年の売上収益は 1 桁台前半のマイナス影響、コア EPS は 1 桁台半ばのマイナス影響を受けると想定しています（前年は 1 桁台前半）。為替レートに関する当社の感度分析を [Table 16](#) に示します。

Table 1 : 2024 年第 1 四半期売上収益のパフォーマンスの主な要素

収益項目	増減 (%)			
	100 万ドル	実績	CER	
製品売上	12,177	15	18	
アライアンス収益	457	59	59	- エンハーツは 3 億 3,900 万ドル (2023 年第 1 四半期 : 2 億 2,000 万ドル) - テゼスパイアは 7,700 万ドル (2023 年第 1 四半期 : 4,300 万ドル)
協業収益	45	66	66	フォシーガは 4,500 万ドル (2023 年第 1 四半期 : 2,400 万ドル)
売上収益	12,679	17	19	

治療領域	100 万ドル	実績	CER	
オンコロジー	5,108	23	26	すべての主要製品および地域において好調な業績を達成
CVRM	3,060	20	23	継続的な需要の成長と米国でのオーソライズド・ジェネリック上市の下でフォシーガの売上は 43% (CER ベースで 45%) 増、ロケルマは 16% (CER ベースで 19%) 増、ロキサデュスタットは 24% (CER ベースで 28%) 増、プリリントは 3% (CER ベースで 1%) 減
R&I	1,886	15	17	ファセンラの売上は 6% (CER ベースで 6%) 増、ビレーズトリは 52% (CER ベースで 54%) 増と引き続き力強い成長が持続。サフネローの売上は 94% (CER ベースで 95%) 増、テゼスパイアは 2 倍超 (CER ベースで 2 倍超) 増、シムビコートは 12% (CER ベースで 14%) 増
V&I	232	(35)	(34)	- ベイフォータスの売上は 4,600 万ドル (2023 年第 1 四半期 : 0 万ドル) で、シナジスの 2,700 万ドル減少を十分に相殺 - V&I の売上収益減少は、COVID-19 mAbs とバキスゼプリアの売上減少に起因。現在、バキスゼプリアの売上は、「その他」の V&I の行に計上
希少疾患	2,096	12	16	- ソリスの売上は 11% (CER ベースで 8%) 減により一部相殺されるものの、ユルトミリスの売上は 32% (CER ベースで 34%) 増加 - 患者さんの需要の高さに加えて、入札注文のタイミングも反映し、ストレンジックの売上は 20% (CER ベースでは 21%) 増、コセルゴは 68% (CER ベースでは 82%) 増
その他医薬品	297	(7)	-	
売上収益	12,679	17	19	

地域別売上	100 万ドル	実績	CER	
米国	5,124	19	19	
新興国市場	3,732	18	26	
-中国	1,748	9	13	
-中国以外の新興国市場	1,984	27	40	
欧州	2,634	22	19	
その他既成市場	1,189	(5)	2	COVID-19 mAbs 売上の減少
売上収益	12,679	17	19	

第一三共株式会社（第一三共）とアストラゼネカが計上したエンハーツの合計売上高は、2024 年第 1 四半期には 8 億 7,900 万ドルに達しました（2023 年第 1 四半期 : 5 億 3,100 万ドル）。

アムジェンとアストラゼネカが計上したテゼスパイアの合計売上高は、2024 年第 1 四半期には 2 億 1,600 万ドルに達しました（2023 年第 1 四半期 : 1 億 500 万ドル）。

Table 2 : 2024 年第 1 四半期の財務パフォーマンスの主要要素

項目	報告ベース	報告ベース 増減	コア	コア増減	コメント ⁴
売上収益	126 億 7,900 万ドル	実績 17% CER 19%	126 億 7,900 万ドル	実績 17% CER 19%	詳細は、本書の Table 1 および売上収益の項を参照
製品売上 総利益率	82%	安定的	82%	実績-1pp CER -1pp	製品の季節性、為替変動、およびその他の影響により、期間による製品売上総利益率の変動が予想される
研究開発費	27 億 8,300 万ドル	実績 7% CER 7%	26 億 9,800 万ドル	実績 17% CER 18%	+ パイプラインへの投資拡大 • コア研究開発費の対売上収益比は 21% (2023 年第 1 四半期 : 21%)
販売費・ 一般管理費 (SG&A)	44 億 9,500 万ドル	実績 11% CER 12%	34 億 1,300 万ドル	実績 12% CER 13%	+ 最近発売された製品および発売前製品の市場開発活動 • コア販売費・一般管理費 対 売上収益比率は 27% (2023 年第 1 四半期 : 28%)
その他営業収入 (および費用) ⁵	6,700 万ドル	実績-83% CER -83%	6,500 万ドル	実績-80% CER -80%	- 前年同期には、Pulmicort Flexhaler の米国における権利売却による 2 億 4,100 万ドルの利益が含まれる
営業利益率	25%	実績+1pp CER +2pp	34%	実績-2pp CER -1pp	• その他営業収入（および費用）に関する上記のコメントを参照
純金融費用	3 億 200 万ドル	実績 5% CER 1%	2 億 4,500 万ドル	実績 2% CER -3%	+ 流動負債および社債発行の金利上昇 - 現金および短期投資に対する受取利息の増加
税率	22%	実績+2pp CER +2pp	21%	実績+2pp CER +2pp	• 期間による税率の変動が予想される
EPS	\$1.41	実績 21% CER 30%	\$2.06	実績 7% CER 13%	• 報告ベースとコアとの差異の詳細は Table 11 に示す

Table 3 : 前回の決算発表以降のパイプラインのハイライト

イベント	医薬品	適応症／治験	イベント
薬事承認および その他の薬事案件	エンハーツ	HER2 発現腫瘍 (DESTINY-PanTumor02)	薬事承認 (米国)
	タグリッソ	EGFRm NSCLC (1 次治療) (FLAURA2)	薬事承認 (米国)
	トルカブ	HR 陽性/HER2 陰性乳がん (2 次治療) (CAPItello-291)	薬事承認 (日本)
	ベイフォータス	RSV (MELODY/MEDLEY)	薬事承認 (日本)
	ユルトミリス	NMOSD (CHAMPION-NMOSD)	薬事承認 (米国)
	ボイデヤ	EVH を伴う PNH (ALPHA)	薬事承認 (米国、欧州)
薬事承認申請または 受理*	Dato-DXd	非扁平上皮 NSCLC (2 次および 3 次治療) (TROPION-Lung01)	薬事承認申請 (米国)
	Dato-DXd	HR 陽性/HER2 陰性乳がん (手術不能および/または転移性) (TROPION-Breast01)	薬事承認申請 (米国、欧州、日本、中国)
	acoramidis	ATTR-CM (ALXN2060-TAC-302)	薬事承認申請 (日本)
主な第 III 相臨床 試験結果および その他の展開	タグリッソ	EGFRm NSCLC (切除不能、ステージ III) (LAURA)	主要評価項目達成
	イミフィンジ	SCLC (限局型) (ADRIATIC)	主要評価項目達成

*米国、欧州および中国の薬事承認申請は申請受理を意味します。

今後のパイプライン進展

最近の臨床試験開始および主要な臨床試験結果の予想時期については、臨床試験付録 (Clinical Trials Appendix) (www.astrazeneca.com/investor-relations.html) をご覧ください。

コーポレートおよび事業開発

2024 年 2 月、アストラゼネカは Gracell Biotechnologies, Inc. (Gracell 社) の買収を完了しました。Gracell 社は、がんや自己免疫疾患の治療のために革新的な細胞療法を開発しているグローバルバイオ医薬品企業です。今回の買収による AZD0120 (旧称 GC012F) の獲得で、アストラゼネカの細胞療法パイプラインはさらに拡充されます。AZD0120 は新規の T 細胞 (CAR-T) 療法であり、臨床開発が進められています。AZD0120 は多発性骨髄腫や、その他の血液腫瘍および SLE を含む自己免疫疾患の新たな治療法となる可能性があります。対価の前払いは約 10 億ドルでした。前払金と潜在的な成功対価を合わせると、達成した場合、取引額は約 12 億ドルとなります。アストラゼネカは、Gracell 社の貸借対照表に計上された現金および現金同等物 (取引完了時点で計 2 億 900 万ドル) を取得しました。

2024 年 2 月、アストラゼネカは、米国を拠点に、革新的なウイルス様粒子のプラットフォームを使用した競争力のあるワクチンの有力候補の開発を進める臨床段階のポートフォリオを持つバイオ医薬品企業である、Icosavax 社の買収を完了しました。対価の前払いは約 8 億ドルでした。前払金と最大の潜在的な成功対価を合わせると、達成した場合、取引額は約 11 億ドルとなります。アストラゼネカは、Icosavax 社の貸借対照表に計上された現金、現金同等物および市場性のある有価証券 (取引完了時点で計 1 億 9,200 万ドル) を取得しました。

2024 年 3 月、アストラゼネカは Amolyt Pharma 社を買収する最終契約を締結したことを発表しました。Amolyt Pharma 社は、希少な内分泌疾患の新規治療の開発を進める臨床段階のポートフォリオを持つバイオテクノロジー企業です。今回の買収案は、重要な eneboparatide (AZP-3601) の追加により、希少疾患の後期パイプラインを強化し、骨代謝フランチイズを拡大するものです。eneboparatide は、副甲状腺機能低下症の主要な治療目標を達成するようにデザインされた新規作用機序を有する治療用ペプチドで、現在、第 III 相臨床試験の段階にあります。対価の前払いは 8 億ドルであり、取引完了時に支払われます。前払金と最大の潜在的な成功対価を合わせると、達成した場合、取引額は約 10 億 5,000 万ドルとなります。アストラゼネカは、Amolyt Pharma 社のすべての発行済み株式を現金で取得し、債務は引き継ぎません。規制当局の認可を含め、買収契約の通常の取引完了条件が満たされた場合、取引は 2024 年第 3 四半期末までに完了する見込みです。

2024 年 3 月、アストラゼネカは、次世代放射性コンジュゲートを開発する、臨床試験段階のバイオ医薬品企業、Fusion Pharmaceuticals Inc. を買収するための正式な契約を締結しました。今回の買収により、遠隔転移を伴う去勢抵抗性前立腺がん (mCRPC) の患者さんにとって新たな治療法となる可能性のある、もっとも進んだプログラムの FPI-2265 を含む Fusion 社の RCs パイプラインが追加され、アストラゼネカの主要なオンコロジー製品ポートフォリオが補完される予定です。今回の買収は、化学療法や放射線療法といった従来のレジメンを、より標的を絞った治療に置き換えることでがん治療や患者さんの転帰を変革する、というアストラゼネカの志を実現させるうえで大きな一歩となりました。対価の前払いは約 20 億ドルです。前払い金と潜在的な条件付き支払額の最大値を合計すると、実現された場合の取引額は約 24 億ドルに相当します。アストラゼネカは、2023 年 12 月 31 日時点で Fusion 社の貸借対照表に記載されている総額 2 億 3400 万ドルの現金、現金同等物および短期投資を取得します。本取引は、

Fusion 社株主の承認や規制当局の認可等、通常取引完了条件に従い、2024 年第 2 四半期に完了する見込みです。

サステナビリティのハイライト

新たに発表したチャイナ・リソース・ガスおよびチャイナ・エバーブライト・エンバイロメントとの提携は、バイオメタンとバイオメタンベースの蒸気が無錫の当社事業所に供給するものです。食品や植物の廃棄物を含む家庭廃棄物を活用するこの新しいパートナーシップを通じて、当社は中国における温室効果ガス排出量のフットプリントを 80%削減できる見込みです。

アストラゼネカは、企業報告において Taskforce on Nature-related Financial Disclosures（自然関連財務情報開示タスクフォース）の勧告に沿った開示を開始することを目指すアーリーアダプター組織の 1 社となることを WEF で発表しました。

また、アストラゼネカは、株主向けの年次サステナビリティコールを主催し、当社の柱である「医療へのアクセス」、「環境保全」、「倫理と透明性」の実現に向けた継続的なコミットメントを改めて表明しました。アストラゼネカの IR ウェブサイトでは、本会議の記録および添付資料をご覧ください。

注

頭字語の用語集は、[本文書](#)の最後に掲載しています。

営業および財務の概況

本セクションの成長および業績に関する説明はすべて実際の為替レートに基づいており、財務数値は特に断りのない限り、100 万米ドル（\$m）単位で記載されています。別段の記載がない限り、本発表で示された業績は、2024 年 3 月 31 日までの 3 カ月間（「当四半期」または「2024 年第 1 四半期」）を対象とし、2023 年 3 月 31 日までの 3 カ月間（「2023 年第 1 四半期」）と比較しています。「第 1 四半期」、「第 2 四半期」、「第 3 四半期」、および「第 4 四半期」は、2024 年のそれぞれの四半期を指します。

コア財務指標である EBITDA、純負債、製品売上総利益率、営業利益率および CER は、当社グループの要約連結財務諸表から直接算出できないため、非 GAAP 財務指標となります。経営陣は、これらの非 GAAP 財務指標は、報告ベースの業績と合わせて提供することにより、投資家やアナリストに、当社グループの財務業績や状況を時系列で比較しながらより深くご理解いただくための有益な補足情報を提供するものと考えています。これらの非 GAAP ベースの財務指標は、GAAP に準拠して作成された財務指標に代わるものでも、優先されるものでもありません。

コア財務指標は、以下のような特定の重要な項目を除外するよう調整されています。

- 組織改編に関連する費用および引当金（構造改革プログラムが資産化された IT 資産に及ぼす影響に関連する費用を含む）
- 無形資産の償却および減損（減損の戻し入れを含むが、IT 資産に関連する費用を除く）
- その他の特定項目（主に企業結合の偶発対価に関連する帰属金融費用および公正価値変動、無形資産取得によって生じた特定のその他の支払債務に関する帰属金融費用および再測定調整、法的和解、ならびにアレクシオン社買収によって生じたその他の支払債務に関連する再測定調整）
- 上記の調整による税効果は、コア税金費用から除外

コア財務指標の性質に関する詳細は、[アニュアルレポートおよび Form 20-F Information 2023](#) の 61 ページに記載されています。

[本発表の財務業績の項](#)に記載されている報告ベースの財務指標とコア財務指標の調整表を参照してください。

製品売上総利益率は、製品売上と売上原価との差額を製品売上で除して計算されます。報告ベースの製品売上総利益率およびコア製品売上総利益率の計算では、アライアンス収益、協業収益および関連費用の影響は除外されており、それにより製品売上の基本的な業績が反映されています。

EBITDA は、報告ベースの税引前利益に合併会社および関連会社から生じた純金融費用ならびに減価償却費、無形資産償却費および減損費用を加算した値と定義されています。[本発表の財務業績の項](#)に記載されている報告ベースの税引前利益と [EBITDA の調整表](#)を参照してください。

営業利益率は、売上収益に対する営業利益の割合と定義されています。

純負債は、現金および現金同等物、その他の投資、ならびに金融派生商品の純額を差し引いた有利子負債およびリース負債と定義されています。本発表の中間財務諸表の[注記 3「ネット借入」をご参照](#)ください。

当社は、投資家およびアナリストの皆様が単一の財務指標に依存することなく、アストラゼネカの財務諸表（その注記を含む）およびその他の利用可能な当社報告書を注意深く全体的に検討されることを強くお勧めします。

四捨五入の関係で、本発表におけるいくつかのドル数値およびパーセンテージの合計は一致しない場合があります。

売上収益

Table 4 : 治療領域および医薬品別売上収益⁶

	2024 年第 1 四半期			
	100 万ドル	対合計(%)	増減 (%)	
売上収益			実績	CER
オンコロジー	5,108	40	23	26
- タグリッソ	1,595	13	12	15
- イミフィンジ	1,113	9	29	33
- カルケンス	718	6	35	35
- リムパーザ	705	6	8	11
- エンハーツ	461	4	79	79
- ゴラデックス	285	2	21	28
- イジュド	62	-	66	70
- トルカブ	50	-	n/m	n/m
- Orpathys	12	-	43	49
- その他のオンコロジー製品	107	1	(24)	(19)
バイオ医薬品 : CVRM	3,060	24	20	23
- フォシーガ	1,892	15	43	45
- プリリント	323	3	(3)	(1)
- クレストール	297	2	(3)	2
- セロケン/Toprol-XL	165	1	(8)	(2)
- ロケルマ	114	1	16	19
- ロキサデウスタット	77	1	24	28
- オンデキサ	47	-	6	6
- Wainua	5	-	n/m	n/m
- その他の CVRM 製品	141	1	(33)	(31)
バイオ医薬品 : R&I	1,886	15	15	17
- シムピコート	769	6	12	14
- ファセンラ	358	3	6	6
- パルミコート	224	2	1	5
- ビレーズトリ	219	2	52	54
- テゼスバイア	120	1	>2x	>2x
- サフネロー	91	1	94	95
- Airsupra	7	-	n/m	n/m
- その他の R&I 製品	98	1	(30)	(29)
バイオ医薬品 : V&I	232	2	(35)	(34)
- シナジス	171	1	(13)	(13)
- ベイフォータス	46	-	n/m	n/m
- フルミスト	7	-	>2x	>2x
- COVID-19 mAbs	2	-	(99)	(99)
- その他の V&I 製品	6	-	(79)	(80)
希少疾患	2,096	17	12	16
- コルトミリス	859	7	32	34
- ソリリス	739	6	(11)	(8)
- ストレンジック	313	2	20	21
- コセルゴ	132	1	68	82
- カヌマ	53	-	32	35
その他医薬品	297	2	(7)	-
- ネキシウム	243	2	(2)	7
- その他	54	-	(25)	(23)
医薬品合計	12,679	100	17	19

Table 5 : アライアンス収益

	2024 年第 1 四半期			
	100 万ドル	対合計(%)	増減 (%)	
			実績	CER
エンハーツ	339	74	54	54
テゼスパイア	77	17	80	80
ベイフォータス	20	4	n/m	n/m
その他のアライアンス収益	21	5	(10)	(9)
合計	457	100	59	59

Table 6 : 協業収益

	2024 年第 1 四半期			
	100 万ドル	対合計(%)	増減 (%)	
			実績	CER
フォシーガ：販売マイルストーン	45	100	86	86
その他の協業収益	-	-	n/m	n/m
合計	45	100	66	66

Table 7 : 治療領域別売上収益

	2024 年第 1 四半期			
	100 万ドル	対合計(%)	増減 (%)	
			実績	CER
オンコロジー	5,108	40	23	26
バイオ医薬品	5,178	41	14	16
CVRM	3,060	24	20	23
R&I	1,886	15	15	17
V&I	232	2	(35)	(34)
希少疾患	2,096	17	12	16
その他医薬品	297	2	(7)	-
合計	12,679	100	17	19

Table 8 : 地域別売上収益

	2024 年第 1 四半期			
	100 万ドル	対合計(%)	増減 (%)	
			実績	CER
米国	5,124	40	19	19
新興国市場	3,732	29	18	26
中国	1,748	14	9	13
中国以外の新興国市場	1,984	16	27	40
欧州	2,634	21	22	19
その他既成市場	1,189	9	(5)	2
合計	12,679	100	17	19

財務実績

Table 9 : 報告損益

	2024 年 第 1 四半期 100 万ドル	2023 年 第 1 四半期 100 万ドル	増減 (%)	
			実績	CER
売上収益	12,679	10,879	17	19
- 製品売上	12,177	10,566	15	18
- アライアンス収益	457	286	59	59
- 協業収益	45	27	66	66
売上原価	(2,218)	(1,905)	16	18
総利益	10,461	8,974	17	20
流通費用	(135)	(134)	1	3
研究開発費	(2,783)	(2,611)	7	7
販売費・一般管理費	(4,495)	(4,059)	11	12
その他営業収入・費用	67	379	(83)	(83)
営業利益	3,115	2,549	22	31
純金融費用	(302)	(287)	5	1
合併事業および関連会社	(13)	-	n/m	n/m
税引前利益	2,800	2,262	24	34
税金	(620)	(458)	35	46
税率	22%	20%		
税引後利益	2,180	1,804	21	30
EPS (1 株あたり利益)	\$1.41	\$1.16	21	30

Table 10 : 報告ベースの税引前利益と EBITDA の調整

	2024 年 第 1 四半期 100 万ドル	2023 年 第 1 四半期 100 万ドル	増減 (%)	
			実績	CER
報告ベースの税引前利益	2,800	2,262	24	34
純金融費用	302	287	5	1
合併事業および関連会社	13	-	n/m	n/m
減価償却費、無形資産償却費および 減損費用	1,255	1,502	(16)	(17)
EBITDA	4,370	4,051	8	13

Table 11 : 報告ベースとコア財務指標の調整 : 2024 年第 1 四半期⁷

2024 年 第 1 四半期	報告ベース	組織改編	無形資産の 償却および 減損	その他	コア	コア 増減 (%)	
	100 万ドル	100 万ドル	100 万ドル	100 万ドル	100 万ドル	実績	CER
総利益	10,461	20	10	-	10,491	15	18
製品売上総利益率	82%				82%	-1pp	-1pp
流通費用	(135)	-	-	-	(135)	1	3
研究開発費	(2,783)	80	4	1	(2,698)	17	18
売上収益に占める割合	22%				21%	-	-
販売費・一般管理費	(4,495)	97	941	44	(3,413)	12	13
売上収益に占める割合	35%				27%	+1pp	+1pp
総事業費	(7,413)	177	945	45	(6,246)	14	15
その他営業収入・費用	67	(2)	-	-	65	(80)	(80)
営業利益	3,115	195	955	45	4,310	9	15
営業利益率	25%				34%	-2pp	-1pp
純金融費用	(302)	-	-	57	(245)	2	(3)
税金	(620)	(45)	(183)	(19)	(867)	19	25
EPS	\$1.41	\$0.10	\$0.50	\$0.05	\$2.06	7	13

注 :

- 恒常為替レート (Constant exchange rates, CER) 。実績増減と CER 増減の差は、2024 年対 2023 年の期間中の為替変動によるものです。CER 財務指標は、報告ベース業績から為替変動の影響を取り除くため、一般に公正妥当と認められた会計原則 (GAAP) に基づく会計処理によるものではありません。
- コア財務指標は、特定の項目を除くために調整されています。報告ベースとコア財務指標との差異は、主に、無形資産償却費、減損損失、和解費用および構造改革費用によるものです。報告ベース EPS とコア EPS の調整表は、本資料の業績セクションの Table 11 に記載されています。
- 報告ベースおよびコアの製品売上総利益率の計算では、アライアンス収益および協業収益の影響は除外されています。
- Table 2 において、プラスとマイナスの記号は、議論されている項目の方向性の影響を示します。例えば、研究開発費関連のコメントの隣にある「+」記号は、その項目が前年度に比べて研究開発費を増加させたことを意味します。
- グループが重要で継続的な経済的利益を保有していない資産および事業の処分による収入は、引き続き当社の財務諸表において「その他営業収入 (および費用)」に計上されます。
- Table 4 の表示内容を更新し、売上収益の各数値内にアライアンス収益と協業収益を含めることにより、医薬品別の売上収益を示します。従来の本表では、医薬品および治療領域別の製品売上を示すとともに、当社のアライアンス収益および協業収益については、それぞれの総額を表の下部に個別の行として表示していました。
- 本カテゴリー内の項目として重要性が乏しいため、「アレクシオンの買収」の欄を削除し、本表の表示内容を更新しました。